

HP 104 インチ デュアルロール キット

ユーザーズ ガイド

© 2010 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

第1版

法律に関する注記

ここに記載した内容は、予告なしに変更す ることがあります。

HP 製品およびサービスの保証は、該当する製品およびサービスに付属する明示された保証書の記載内容に限られるものとします。本書中のいかなる記載も、付加的な保証を構成するものとして解釈されないものとします。弊社は、本書に含まれる技術上または編集上の誤りおよび欠落について、一切責任を負うものではありません。

目次

1	はじめに	
	目的 メイン コンポーネント	. 1 . 1
	要件	. 1
2	デュアルロール スピンドルの使用	
	ロール紙をスピンドルに取り付ける	
	ロール紙をプリンタに取り付ける	. 5
3	トラブルシューティング	10
4	仕様	11
付	録 A ロールの取り付けと取り外しの変更	12

iv JAWW

1 はじめに

目的

デュアルロール キットは、素材の2つのロールを同時に印刷するために使用します。

メイン コンポーネント

デュアルロール キットには、以下のコンポーネントがあります。

- デュアルロール スピンドル2個 (それぞれにディファレンシャル ハブを含む)
- 素材のエッジ ホルダー 1 組
- 六角レンチ41個
- 六角レンチ61個
- スピンドルの未使用時にスピンドルを載せる支持具

要件

HP Designjet L65500 プリンタでデュアルロール キットを使用する前に、プリンタのファームウェアと HP Internal Print Server ソフトウェアが最新であることを確認してください。

最新でない場合は、http://www.hp.com/(に移動し、[[Support & Drivers]] (サポートおよびドライバ) - [[Download drivers and software (and firmware)]] (ドライバおよびソフトウェア (およびファームウェア) のダウンロード) をクリックして、製品名 L65500 を入力し、使用している OS の名前をクリックすると、最新のファームウェアと最新の HP Internal Print Server がダウンロードされます。

HP の Web サイトにあるファームウェアとソフトウェアのバージョンが 2009 年版の場合は、次の FTP サイトから入手してください。

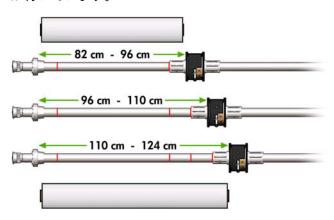
FTP システム	ftp://ftp.usa.hp.com/ (15.192.32.78)
ログイン	dualroll
パスワード (大文字小文字を区別する)	Milieux2
アクセス タイプ	読み取り専用
FTP アクセス	ftp://dualroll:Milieux2@ftp.usa.hp.com/
	or ftp://dualroll:Milieux2@15.192.32.78/

JAWW 目的 1

2 デュアルロール スピンドルの使用

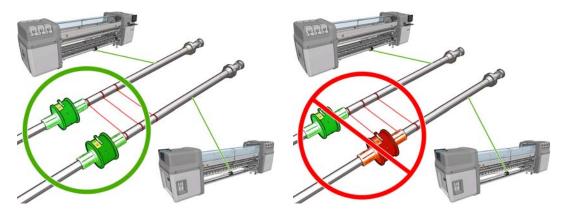
ロール紙をスピンドルに取り付ける

デュアルロール スピンドルには、ディファレンシャル ハブの位置決めをアシストするためにマーク が付いています。

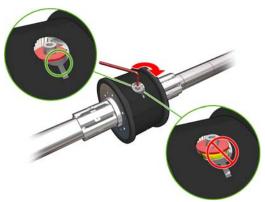


デュアルロール スピンドルの取り付け

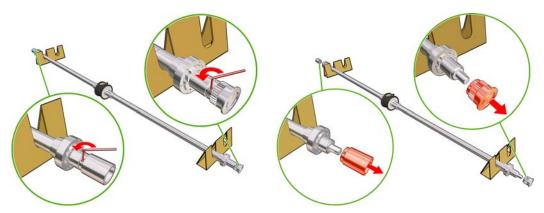
1. インプット スピンドルとアウトプット スピンドルのディファレンシャル ハブが互いにぴった り合っていることを確認します。



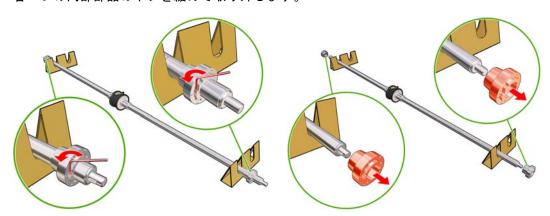
2. 両方のディファレンシャル ハブを正確に位置決めしたら、六角レンチ6を使ってネジをきつく 締めて固定します。ディファレンシャル ハブが緩んでいると、印刷中に素材にスキューが発生 する可能性があります。



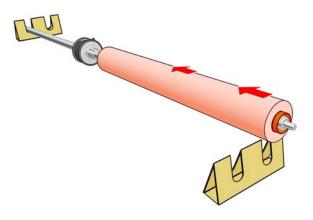
- ☆ **ヒント**: ワッシャがボルトに触れるまでネジをきつく締めてください。黄色のバネがまだ見えるようであれば、ネジをさらにきつく締めます。
- 3. スピンドルの両端で、六角レンチ4を使って、ハブの外部部品のネジを緩めて取り外します。



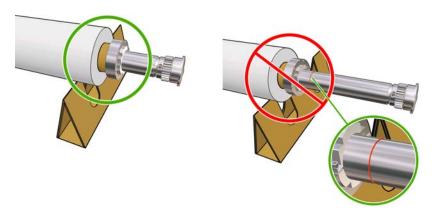
4. 各ハブの内部部品のネジを緩めて取り外します。



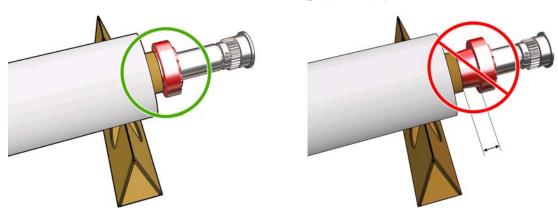
5. 最初のロール紙をスピンドルに挿入します。



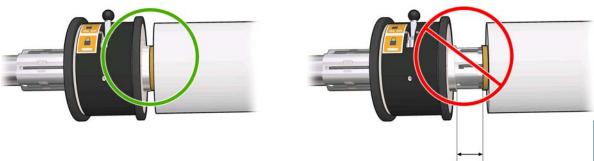
- 6. ハブを交換し、六角レンチで固定します。
- 7. 次のロール紙をスピンドルに挿入します。
- 8. ハブを交換し、六角レンチで固定します。
- 9. 右側のロール紙の端がスピンドルの右端の最大許容距離内にあることを確認します。つまり、ギアと破線の間にあることを確認します。



10. ロールの芯がハブにしっかりと収まっていることを確認します。



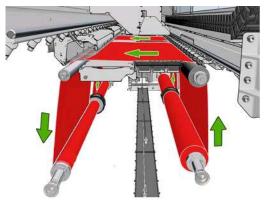
11. ロールの芯がディファレンシャル ハブにしっかりと収まっていることを確認します。



- 12. スピンドルをプリンタの背面に取り付け、スピンドルのラッチを固定します。
- **13**. 同じ手順でアウトプット スピンドルをプリンタの前面に取り付けます。ただし、印刷済みの素材を受け取るために2つの空の芯を取り付けたスピンドルを取り付けます。

ロール紙をプリンタに取り付ける

2つの素材のロールは背面のデュアルロール スピンドルに取り付けて、前面のデュアルロール スピンドルで回収します。素材はリア スピンドルからメイン ローラー上、プラテン上、フロント ローラーを通って、フロント スピンドルに戻ります。



② **注記**: 印刷面を内側または外側にして素材をスピンドルに取り付けることができます。その場合は、スピンドルが反対の方向を向きます。プリンタが巻き取り方向を自動的に検出できない場合は、巻き取り方向を尋ねるメッセージが表示されます。

プリンタに2つのロール紙を取り付ける前に、2つのロール紙を背面のデュアルロール スピンドルに取り付けて、2つの空の芯を前面のデュアルロール スピンドルに取り付ける必要があります。2ページの「ロール紙をスピンドルに取り付ける」を参照してください。

- 1. デュアルロール印刷の取り付けを開始したことをプリンタに通知します。
- 2. 印刷プラテンの素材のエッジ ホルダーを取り外し、素材の取り付け時にじゃまにならないよう に横に置きます。
 - △ **注意**: エッジ ホルダーの最上部に素材を取り付けようとすると、プリントヘッドとキャリッジが大幅に損傷する可能性があります。
- 3. プリンタ背面の素材押さえハンドルを持ち上げます。

4. キャリッジ ビームを上げる必要がある場合は、フロントパネルに移動して [素材] メニュー を選択し、次に [[素材の管理]] を選択して OK を押します。 [キャリッジ ビーム位置] - [最も高い位置に移動] を選択します。このプロセスを完了するには、約2分かかります。

Carriage beam position

► Move to highest position

- ► Move to printing (custom)
- ► Move to printing (normal)

プリンタによりキャリッジ ビームが上がるため、素材の挿入が簡単になります。このプロセスを完了するには、約2分かかります。この間に、インプット ロールとアウトプット ロールを取り付けることができます。

- | 注記: キャリッジ ビームが上がっている間に、キャンセル ボタンを押すと停止できます。
- 5. 取り付け中は、ディファレンシャルをインプット スピンドルとアウトプット スピンドルにロックすることをお勧めします。

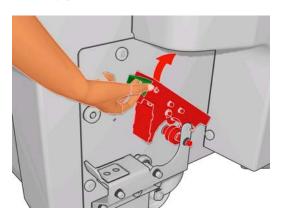


- 6. 新しいロール紙をスピンドルのギアの付いた側が左になるように、プリンタ背面のスピンドルに 置きます。
- 7. 2 つのロールの長さが異なる場合は、プリンタの前面から確認できるように長い方のロールを右側に置き、背面から確認できるように短い方を左側に置きます。

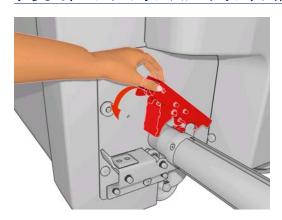


- 営 注記: 短い方のロール紙がなくなり、長い方のロール紙で印刷を続行する場合は、ディファレンシャル ハブをロックする必要があります。
- 8. スピンドルの両端をプリンタ背面にある台の上に置きます。衝撃を吸収するため、プラスチックのパッドが付いています。

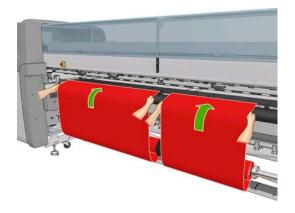
9. スピンドル両端のラッチを開いて (閉じている場合)、スピンドル上のロール紙をプリンタに押し 込みます。



- 10. ラッチを閉じて、スピンドルを適切な位置に固定します。
 - ☆ **ヒント**: ギア側のラッチを閉じることができない場合、スピンドルを側面のプレートの方向に ずらして、エンド フランジがベアリングに乗らないようにしてください。



- **11.** 同じ方法で、空の芯を取り付けたスピンドルをプリンタ前面に取り付けます。ここでは、スピンドルのギア側の末端を右側にします。
- 12. プリンタによるキャリッジ ビームの上昇が完了したことを確認します。
- 13. 両方のロール紙の先端をプリンタを経てアウトプット スピンドルに通します。
 - ☆ ヒント: この操作は2人で行うことをお勧めします (ロールごとに1人)。



14. 中央の2つのエッジ ホルダーを取り付けます。この時点で取り付けるのが最も簡単です。

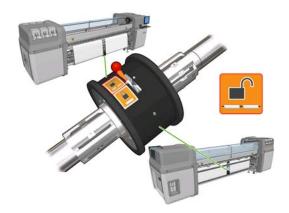
- **15.** プリンタの前面に移動したとき、引き出した素材の長さが足りない場合は、素材をもう少し引き出せるように、フロントパネルの [素材] メニュー から [メイン ローラー モーションの開始] を選択します。素材は引っ張ってロールから引き出してください。
- **16.** 2 つの素材ロールの先端をアウトプット スピンドルの空の芯にテーピングする前に、2 つのロールのインプット スピンドルの位置とアウトプット スピンドルの位置が同じであることを測定によって確認します。



- 17. 両方のロール紙の先端をアウトプット スピンドルの空の芯にテーピングします。
- 18. 4 つのエッジ ホルダーが正しく位置決めされて、素材が自由に移動できることを確認します。

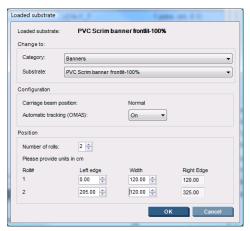


19. インプット スピンドルとアウトプット スピンドルのディファレンシャルのロックを解除します。



20. フロントパネルに移動して [素材] メニュー を選択し、次に [[素材の管理]] を選択して OK を押します。 [[キャリッジ ビーム位置]] - [[印刷位置 (標準) に移動]] を選択し、キャリッジ ビームを通常の位置に下げて、素材に近づけます。このプロセスを完了するには、約2分かかります。

- ② 注記: [Move to printing (custom) (印刷位置 (カスタム) に移動)] の位置では、厚い素材 や印刷領域にしわが出る可能性がある素材にプリントヘッドから素材までの距離を設定して、インクによる汚れをなくすことができます。素材からプリントヘッドを上げると、印刷品質が低下することがある点に注意してください。
- △ 警告! キャリッジ ビームの降下中は、プリンタ内に手などを挿入しないでください。
- 21. 取り付けられた素材の確認を行うようにプリンタに通知します。プリンタの両方のロールが回転し、直径、ロールの幅、巻き取り方向、バキューム、素材送りのキャリブレーションが確認されます (3~4分かかります)。
- ② **注記**: 一部の素材 (透明な素材など) については、この方法を使用したプリンタによる測定ができません。このような場合は、必要な情報を手動で入力するように要求するメッセージが表示されます。硬化モジュールのスケールを使用して、手動で入力する必要がある右端の値を確認します。
- 22. HP Internal Print Server で、素材の種類のリストから取り付けている種類を選択します。



[取付済の素材] ウィンドウの内容は、素材が取り付けられ確認されたときに、自動的に決定します。ただし、プリンタが素材の端を検出できない場合 (透明な素材の場合など)、プリンタのサイド プレートから左端までの距離を測定して、[左端] フィールドと [幅] フィールドに入力する必要があります。

この時点で、素材送りの検出に関するアラートが表示されることがあります。詳細については、 プリンタのマニュアルを参照してください。

これでプリンタの印刷準備ができました。

3 トラブルシューティング

エラー番号 78.2:01 のエラー メッセージが表示されたら、素材が背面のスピンドルから外れているか、芯がスピンドルで滑っている可能性があります。これは、ロール紙の末端に到達したか、スピンドルが正しく膨らんでいないか、デュアルロールのディファレンシャル ハブがロックされていることを示している可能性があります。このエラーが発生すると、素材が自動的に取り外されます。

このエラーには以下の方法で対処できます。

- ロールの末端に到達したかどうかを確認します。
- デュアルロール印刷の場合は、ディファレンシャル ハブのロックが解除されていることを確認 します。
- ハブがスピンドルにしっかりと固定されていることを確認します。
- 各素材の芯の直径がスピンドルに対して大きすぎないことを確認します。
- 各素材の芯が各側のハブにしっかりと接続されていることを確認します。

素材にスキューが発生している場合は、ハブがスピンドルと素材の芯にしっかりと接続されていることを確認します。

素材にバンディングまたはテンションの不足が発生している場合は、ディファレンシャル ハブのロックが解除されて、スピンドルにしっかりと接続されていることを確認します。素材の連続する層がロール上で互いに張り付いている場合は、テンションの不足も発生する可能性があります。

デュアルロール印刷の後にインクの汚れが発生した場合は、中央のエッジ ホルダーを取りはずして みてください。

4 仕様

ロールの最小幅	914mm (36 インチ)
ロールの最大幅	1245mm (49 インチ)
ロール間の最小間隔	152mm (6 インチ)
ロールの最大直径	250mm (9.84 インチ)
2 つのロールの最大総重量	100kg (220 ポンド)

JAWW 11

A ロールの取り付けと取り外しの変更

新しいファームウェアとソフトウェアをインストールして、素材の取り付けまたは取り外しを行うには、以前のようにフロントパネルを使用する代わりに、HP Internal Print Server で、[[素材]] - [[取り付け/取り外し]] を選択する必要があります。素材を取り付けたら、[プリンタの設定] ウィンドウが表示され、単一ロールの取り付けを行うか、デュアルロールの取り付けを行うかを選択できます。

